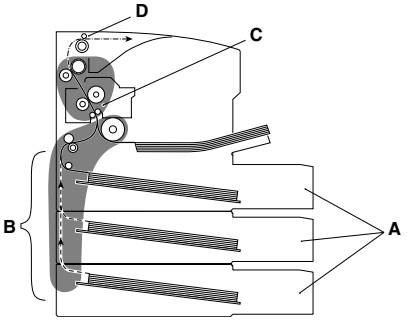
はじめに

このセクションでは、最も一般的なプリンタの問題のいくつかを解決する手助けします。ステータス・メッセージを表示し、問題の原因を示し、プリンタ設定や品質上の典型的な問題点のいくつかに対するソリューションのヒントを提供します。また、紙詰まりを予防したり、解決する情報を提供します。一番最後のページに技術サポートへの連絡先の記載があります。

ステータス・メッセージ

プリンタフロントパネルのメッセージは、プリンタの状態を示す情報を提供します。これらのメッセージが問題や紙詰まりの原因を特定するのに役立ちます。

Early Paper Jam	メディアが予期した以上に早くある場所に到着したため、用紙経路 B(下図) 沿いに起こったメディアの紙詰まり。Cassette を一旦抜いて奥を調べて下さい。
E:Fifo	FIFO SIMM または SODIMM が無いまたは壊れていることを示す。修理が必要。
E:Fixing Roller	FUSER にハードウェア上の問題があります。
E:Fuser	FUSER の温度が不正確などの問題があります。
E:Laser	LASER にハードウェア上の問題があります。
E:Motor	モーターにハードウェア上の問題があるか、または定着器やトナーカートリッジの破損を示しています。
Exit Paper Jam	メディアにトナーが転写されたにも関わらず出口に  到達しなかった可能性があります。 上図の D で紙詰まりが起こりました。
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ｵｰﾌﾟﾝ	フロントカバーかトップカバーが開いています。
Front Paper Jam	手差しトレイから適切に給紙できないメディアが原因で起こった紙詰まり。用紙経路 C にメディアが到達しない又は経路 C を通過しませんでした。

ﾌﾙｽﾀｯｸ	出力トレイが満載のため紙詰まりを起こした可能性があります。
ﾌｭｰｻﾞ ｶﾊﾞｰ ｵｰﾌﾟﾝ	FUSER カバーを閉じて下さい。
ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ	プリンタはオフラインです。フロントパネルの設定変更をしている最中か、プリントデータが転送されてきています。このデータは受信できません。
ｲﾆｼｬﾗｲｽﾞ	プリンタがウォーミングアップ中、起動プロセスを実行しています。
Late Paper Jam	メディアが正しいタイミングで出口ローラーに到達しませんでした。詰まったメディアを取り除いて下さい。用紙経路 D に紙が到達せず、経路 C に残留しています。
ﾖｳｼｶﾞ ｽｸﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ	現在選択された Cassette の用紙が少なくなっています。この確認はユーティリティメニューのソフトエラーがオンになっている時、給紙をする前のタイミングで行われ、約 40 枚以下になると現れます。
No Toner Cart	トナーカートリッジが入っていないか、正しくセットされていないときに表示されます。
ｵﾌﾗｲﾝ	プリンタがオフラインのため、データを受信できません。ONLINE キー押して、ﾚﾃﾞｨｰ/ｱｲﾄﾞﾙに戻してください。
ｶﾐﾅｼ	現在 TRAYSELECT キーで選択されているトレイに用紙が無いことを示しています。または、Cassette 内のサイズが不明です。Cassette を取り出して丈ガイドの位置がセットしている用紙と一致しているか確認して下さい。もしくは複数の Cassette を使用してトレイのチェーン化をしている場合、全ての Cassette の用紙サイズが一致していない時にも起こります。
PlateMaker 4J2	プリンタの電源をオンにして最初に表示されるメッセージです。機種名が表示されます。
ｼｮﾘﾁｭｳ	データを受信して処理をしている最中です。
Ready/Font Accel	フォント・アクセラレータ機能が有効。RAM ディスクを使用して直前に使用したフォントをキャッシュしています。
ﾚﾃﾞｨｰ/ｱｲﾄﾞﾙ	プリンタはオンラインです。プリントジョブを受信できます。
ﾚﾃﾞｨｰ/ﾌﾟﾘﾝﾄﾁｭｳ	処理が完了したのでプリントアウトしています。また、次のプリントジョブの処理も開始できます。 このメッセージの下段に選択されたメディアの種類 (MediaType) を表示します。

Reset 1	電源オン時に ONLINE キーと TRAYSELECT キーが同時に押されたため、プリンタは工場出荷時設定レベル 1 に戻すためのリセットを実行しています。
ｼﾞｮﾌﾞ ﾘｾｯﾄﾁｭｳ	プリントジョブ処理中に RESET キーが押されたためプリントジョブをクリアしています。
ﾃｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄ	プリンタのテストページをプリントします。
ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ	プリントジョブの受信中または処理中です。
Warming Up	プリンタがウォームアップ中です。紙詰まりがあった場合は解決されました。
E:Scanner	ROS ASSY の異常が検出されました。プリントが完了しませんので、一旦電源を切って異常がないか確認して下さい。
ｼｮｷｶﾁｭｳ	内蔵ハードディスクが初期化中です。完了するまで絶対に電源を切らないで下さい。
E:TLBL(ADDRESS)	プリンタの内蔵メモリ内での RIP 処理中に解決できないエラーがありました。一旦電源を切って入れ直して下さい。何度も発生する場合は、特定のドキュメントのみで発生する問題ではないかを確認して下さい。 ドキュメント側の不具合である可能性が高いです。
MAIN CODE ABORT	電源オンの時、フロントパネルのキーが押されていますので起動プロセスを中止しました。キーから指を離して下さい。
ｷｭｳｼｼﾏｽ	オフライン時に FORM FEED キーが押されました。現在のトレイから 1 枚給紙します。
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ...	MCUClean 機能を使用している時表示されます。

※プリンタが表示する言語は、日本語の他に英語、フランス語、スペイン語があり、Utility：Lang から設定できます。ボードの不具合やエンジンリセットをした直後ではカナが英語 (English) 表示になっている場合があります。

電源や設定の問題点

このセクションはプリンタとプリンタとコンピュータの電源とプリンタ設定に関わる問題の解決ヒントを提供します。

プリンタの電源が入らない

- AC100V が供給されているコンセントに電源ケーブルを差し込み、プリンタの電源スイッチをオンにして下さい。
- コンセントはテーブルタップなどの分電器具を利用していませんか？ PlateMaker4J を動作させるためには最低でも 6.5A 必要です。15A のコンセント１つを占有することを推奨します。

プリンタの電源は入るが、スタートアップページが出力されない

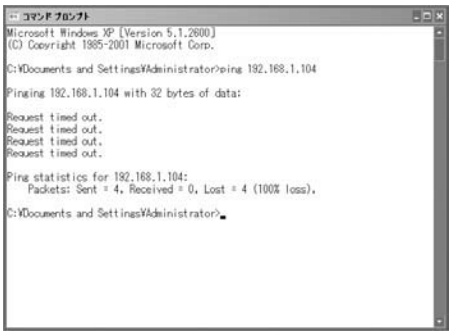
- スタートページ設定はオンになっていますか？ オンラインメニューの、ユーティリティ：スタートページの設定内容を確認して下さい。
- 前面パネルの液晶にエラーメッセージを表示していませんか？紙詰まりの場合、[XXXXXX PAPER JAM] という表示になります。
- トナーカートリッジは正しくセットされていますか？ 必要があればリファレンス・マニュアルを参照して下さい。
- 給紙トレイに用紙は入っていますか？ Cassette にセットされるサイズは規格サイズのみです。カスタムサイズ用紙をセットするとエラーとなり、PC からの出力指示もできなくなります。

パラレルポートと接続した PC でプリンタの応答がありませんと表示される

- リファレンス・マニュアルの指示に従って正しくプリンタ・ドライバをセットアップされましたか？
- セントロニクス準拠のプリンタケーブルを使用されていますか？ また、ケーブルの長さは 3 m以内ですか？
- プリンタは ONLINE になっていますか？ [ﾚﾃﾞｨｰ/ｱｲﾄﾞﾙ] 表示。
- Windows98/Me を使用している場合、プリンタドライバの設定で「双方向通信機能のサポート」をオフにして下さい。

Ethernet または LAN ケーブルで接続していて、プリンタの応答が無い

- Macintosh の場合、AppleTalk に接続されていることを確認して下さい。
- Windows の場合、PING コマンドでプリンタの IP アドレスの接続確認を行って下さい。



PING 試験によりプリンタが認識されない状態

- プリンタ・ドライバのセットアップは正しく完了していますか？ Xante 固有の PPD 機能である、Gamma や EP-1 設定などが設定可能なウインドウが表示できますか？
- LAN ケーブルの接続は 1 対 1 の場合は、クロスケーブルを使用していますか？ HUB に接続している場合、接続ポートの LED は点灯していますか？ プリンタ側の LAN ポートの LED も確認して下さい。100BASE で接続されている場合、オレンジ色が常に点灯します。
- プリンタの前面パネルにエラーメッセージが表示されていませんか？ 例）E(TLBL) XXXXXX 等の表示である場合、一旦プリンタの電源を入れ直す必要があります。
- プリンタは「レディー／アイドル」表示になっていますか？
- 前面パネルの ONLINE キーを 2 回押した時、表示の切り替わりはありますか？
- スタートページを出力して下さい。印刷される IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスはあなたのネットワーク環境に合った設定になっていますか？

スキャンした写真イメージの濃度が薄く、アミ点が飛ぶ状態である

- Gamma 設定を見直してください。PPD オプション (Windows ではプリンタ・プロパティの詳細設定の詳細設定オプションにあります。Macintosh はプリンタ固有機能 (OS9) やプリンタ機能 (OSX) を表示させて下さい）Gamma:3 の状態であると、約 18％薄くプリントされてしまいますので、必ず Gamma:0 でプリントして下さい。
- アミ点が縞々になってしまう問題は、EP1 の設定に因ります。別紙の「PM4 印字特性について」をご覧になり、別の値での出力を行って下さい。
- スキャンする画像の設定について（８ビット / 写真 / グレースケールの場合）

  スキャンする解像度： 出力する線数 x 2 又は１．５倍

  線数が 133lpi であれば、266dpi ～ 200dpi でスキャンして下さい。
- スキャンする画像が１ビット / モノクロ２値の場合の設定について

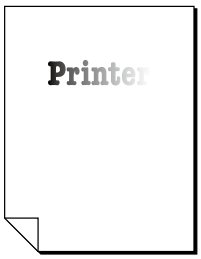
  サイズ：200％、解像度 600dpi でスキャンして下さい。そしてプリン

トするドキュメントのレイアウト上で半分 (100％の大きさ) に縮小して配置して下さい。

出力品質問題

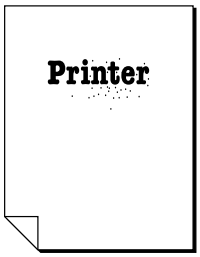
このセクションでは、プリンタの出力品質で問題解決のヒントを提供します

イメージ、もしくは文字上の黒ベタ部分の 1 部がかすれる (トナー落ち) する



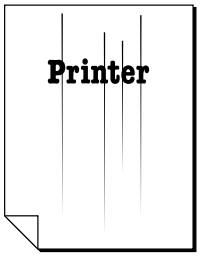
- メディアが湿っているか、メディアにダメージがある。メディアが PLATE の場合、相対湿度 50％以下の環境でないと湿気を吸着しているため、乾かしてから使用するか、必要なら交換して下さい。
- トナーカートリッジを交換したばかりの場合、シールテープを抜き取っていますか？ 新品のトナーカートリッジには黄色の封印テープがついています。
- EP1 設定及び Density 設定を見直してください。
- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。

ランダムな黒い点が現れる



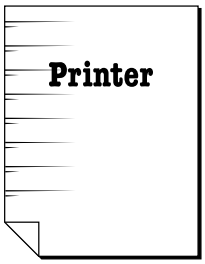
- メディアの端の方に現れる黒い点は給紙経路が汚れている可能性があります。適合するサイズの複数の普通紙を白紙で出力して下さい。
- トナーカートリッジを交換する必要があります。

給紙方向のスジが現れる



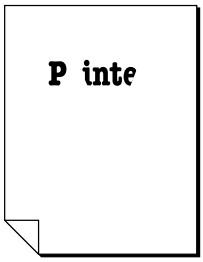
- トナーカートリッジが寿命であるか、またはトナーが漏れている可能性があります。トナーカートリッジを取り出して、トナーが付着している場合は乾いた布等で綺麗に拭き取って下さい。

プリントされたメディア上に繰り返し欠陥プリントが出力される



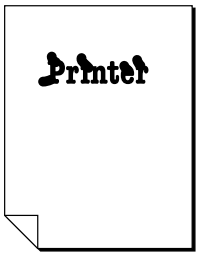
- 給紙経路が汚れている可能性があります。経路のクリーニングを行うのに数枚のグランク・シートを通過出力させて下さい。必要ならプリンタの清掃を行って下さい。
- トナーカートリッジが寿命であるか、またはトナーが漏れている可能性があります。トナーカートリッジを取り出して、トナーが付着している場合は乾いた布等で綺麗に拭き取って下さい。

文字の一部が消える



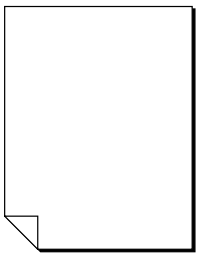
- 対応メディアを使用していますか？ 普通紙でも同じことが発生するか試して下さい。
- トナー・カートリッジが古いかダメージを受けていることが考えられます。交換を行って下さい。

印字された文字のトナーがこすると取れてしまう



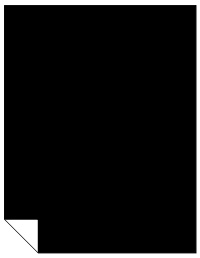
- 出力メディアに対応したメディア・タイプ (MediaType) を選択していますか？ 普通紙よりも厚いメディア (90g/m^2 以上) は「CoverStock」又は「HeavyPaper」を選択して下さい。
- 定着器が正常動作していない可能性があります。プリンタの前面パネルに「E:FUSER」表示は出ていませんか？

イメージや文字が出力されず、ブランク・ページが出力される



- トナーカートリッジを交換したばかりの場合、シールテープを抜き取っていますか？ 新品のトナーカートリッジには黄色の封印テープがついています。
- 一度に 2 枚以上のミスフィードが起こった可能性があります。
- トナーカートリッジが寿命であるか、又は未開封であっても 2 年以上経過したトナーカートリッジではないでしょうか？

イメージや文字の代わりに出力が前面真黒となる

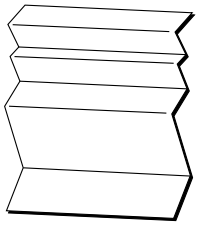


- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。
- トナーカートリッジが電圧を供給されるための金具が変形又は接触不良を起こしている可能性があります。修理をする必要があります。

イメージや文字の中にブランク・エリアが発生

- メディアが湿っているか、ダメージを受けています。必要ならメディアを交換して下さい。
- トナーカートリッジを交換したばかりの場合、シールテープを抜き取っていますか？ 新品のトナーカートリッジには黄色の封印テープがついています。

プリンタから出力されたメディアが折れているかぐしゃぐしゃになっている

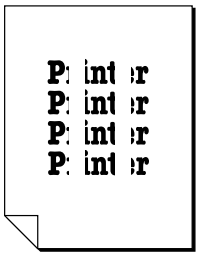


- メディアが湿っているか、ダメージを受けている可能性があります。もし､必要ならメディアを交換して下さい。.
- メディアの装填が正しくない可能性があります。メディアは必ず印刷面を上にして装填して下さい。
- メディアに対して温度が高すぎる可能性があります。メディア・タイプ (MediaType) 設定で「Paper」で出力してみて下さい。
- 定着器内部のメディアを出口に誘導するためのツメが紙詰まりによって立ってしまっている可能性があります。背面カバーを開き、FUSER カバーを開いて、用紙の排出を邪魔するものが無いか確認して頂くか、修理を依頼して下さい。

文字がすすけた様になる。又は小さいスペースがつまる

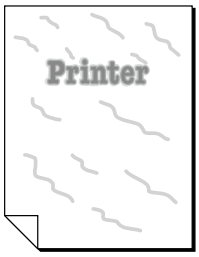
- メディアが湿っているか、ダメージを受けています。必要ならメディアを交換して下さい。
- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。

イメージ、もしくは文字に縦状のブランクが生じる



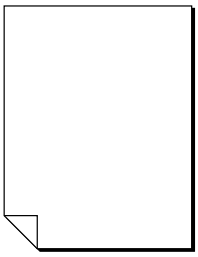
- トナーカートリッジが適切にセットされていない可能性があります。カートリッジを入れ直してみることと、セットする時に大きな抵抗が無いかどうか確認して下さい。
- レーザー出口又はトナーカートリッジのレーザー射入口に異物がある可能性があります。

プリントが出力時にじむ



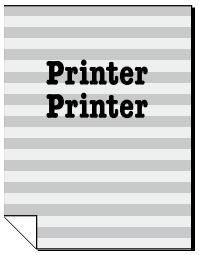
- 濃度設定が適当でない可能性があります。Density 及び EP1 の設定を見直して下さい。
- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。
- 普通紙でにじみが起こらない場合、PLATE の湿気である可能性があります。メディアを乾かすか、白紙で裏面給紙によるヒーティング・リプリント法を試して下さい。裏面を白紙で出力することにより、PLATE を乾かしてから再度プリントを行う方法です。(2 度通し)

太字プリントに出力の際、影が出る



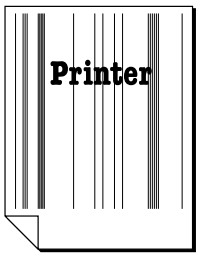
- 濃度設定が適当でない可能性があります。Density 及び EP1 の設定を見直して下さい。
- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。

プリント出力時横帯 (バンディング) が発生



- 紙、ほこり、トナーがプリンタ内部にたまっている可能性があります。プリンタのクリーニングを行って下さい。
- トナーがカートリッジの中で固まっている可能性があります。カートリッジを取り外し、やさしく振ってトナーがカートリッジ内にまんべんなく、行き渡る様にして下さい。
- メディアが湿っているか、ダメージを受けています。必要ならメディアを交換して下さい。
- EP1 の値を 1 ～ 2 増減で解決する場合もあります。
- トナーカートリッジが寿命である可能性があります。

給紙方向とは逆の細いスジが数本～無数にランダムに現れる

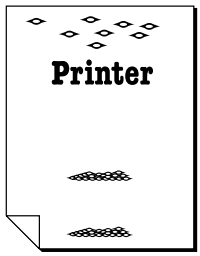


- E:SCANNER 表示も現れることがある場合は、ROS ASSY の不良です。修理が必要です。
- Density の値を 0 で使用していませんか？ もしくは現在の値から +1 に設定して下さい。

ドキュメントの一部のみがプリントされる

- アプリケーションのページ設定セクションのドキュメント・サイズがプリント・ダイアログ・ボックス内で決められたドキュメント・サイズにマッチすることを確認して下さい。
- Microsoft Office から出力したものではないですか？ PlateMake4J は Adobe Systems 社製ソフトウェアに適しており、それ以外のアプリケーションでは適切に印字できない可能性があります。Microsoft Office で A4 サイズ以上のドキュメントを出力すると、レイアウトの下部に用紙の 4 分の 1 の範囲でイメージが印字されない現象が確認されています。(WindowsXP/OfficeXP で確認。2003 年 12 月) 解決方法は PDF 化による出力になります。

カエルの卵のような模様のものが数個ランダムまたは集合体が複数現れる



- トナーカートリッジの消耗が考えられます。
- 静電気を帯びやすい特殊なフィルムを使用してませんでしょうか？ Xante 社純正の Myriad Film、Myriad Clear Film を使用するようにして下さい。
- EP1 設定を 10 以下に設定している場合は、1 ～ 2 値を大きくしてみて下さい。
- トナーカートリッジに高電圧を供給する端子が変形している可能性があります。

プレートと印刷に関連する問題

プレートのみに関連する印字品質問題は、別紙 Myriad2 プレート取扱説明書やミリアド・ペーパー・プレートの取扱説明書をご覧下さい。

プリンタから発生する異音について

このセクションでは、プリンタ動作において発生する音がハードウェア側の故障を示すものであるかを説明します。

電源オン状態で待機時は音はしないが、プリント中でのみガラガラという乾いた音が発生する

- プリント動作中は FAN が待機状態よりも速い速度で回転します。もし、プリンタ左側面の奥側から音が発生している場合は FAN 交換をしなければなりません。

電源オン状態で待機時は音はしないが、モーター回転に合わせて音が発生する。汽笛のような甲高い音または何かを擦るような低い音

- 新品のトナーカートリッジをセットした後で発生することがあり、ハードウェアの異常ではありません。

手差しからプレートを給紙する時に、キュキュキュキュっと擦るような音が発生する

- Myriad2 プレートを使っている場合、プレート裏面のツルツルした表面と手差しの分離パッドにある金属部分が擦り合わされることで音が発生します。キーッという音が起こることもありますが異常を示すものではありません。

電源 ON 状態で常に電子的なピーという音がしている

- 約 *6.3KHz* の周波数で待機時に音が発生することがあります。静かなオフィスでは聞こえることがあります。Cassette を取り外す時だけ音が発生する場合もありますが異常ではありません。

紙詰まり

このセクションでは紙詰まりを防止するためのヒントが入っており、起こった紙詰まりの除去の方法について説明します。

紙詰まりの防止

殆どのペーパ・ジャムは次のガイドラインに従いますと防止出来ます。

- プリンタが平らで安定した場所に置かれているか、確認して下さい。本マニュアル第１章を参照して下さい。
- 第５章の“メディア・スペック”のガイドラインに従っているか確認して下さい。
- メディアが選んだ Cassette や手差しフィーダにきちんと装填されているか確認して下さい。
  - 第５章の“メディアのタイプを参照して下さい。
  - 第１章“シート･カセット”と“手差しトレイ”と第５章“メディア･ソース”のガイド･ラインと手順に従って、メディアの装填を行って下さい。
- 排紙トレイに用紙が沢山溜まったままにしないで下さい。
- プリンタの電源をオンにする前に手差しトレイからすべてのメディアを取り除いて下さい。プリンタが READY/IDLE メッセージを表示したら、メディアを装填して下さい。
- XANTE 社が供給するトナーカートリッジを使用してください。
- XANTE 社が供給するフィルムを使用してください。
- XANTE 社が供給するプレートを使用してください。
- プリンタを清潔に保ってください。第６章の“プリンタの清掃”を参照してください。Cassette を使用している時は必ずカバーを閉じてゴミや塵が入るのを防ぐことが出来ます。
- 手差しトレイにセットできる許容枚数を守ってください。普通紙は 18mm の高さまで、フィルムは１枚ずつセットして下さい。LaserLink プレートや Myriad4 プレート 25 枚までです。

紙詰まりの場所

紙詰まりは図 8.1 に示す用紙経路で起こります。

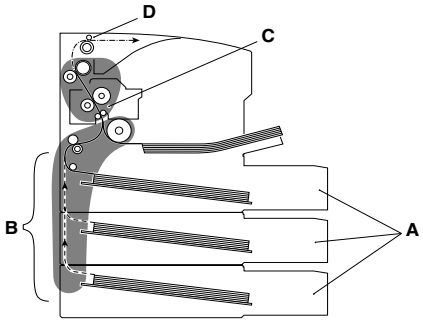


図 . 8.1 プリンタの用紙経路

- (A) メディア・ソース (Cassette と手差しトレイ。上図は Cassette を２段増設したもの)
- (B)Cassette の後部の給紙経路
- (C) メディアがトナーカートリッジ・エリアを通過する経路
- (D) 定着ローラーを通過する経路

紙詰まりの除去

このセクションでは、特定の箇所に詰まっているメディアを除去する方法を示します。

ゆっくり、慎重に詰まった紙を除去して、紙がやぶれるのを防いでください。プリンタ内部で残った紙片は火災の危険になることがあります。

Cassette と手差しトレイの紙詰まりを除去する

1. トップカバー・ラッチを上げて、カバーをロックさせます。 (図 .8.2).

もし､排紙されたメディアが排紙トレイ (トップカバー) の上に載っているなら、トップカバーを上げる前に別の場所に移動しておいて下さい。

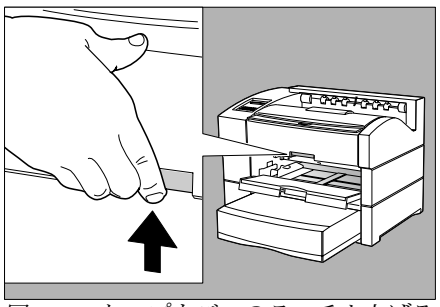


図 . 8.2 トップカバーのラッチを上げる

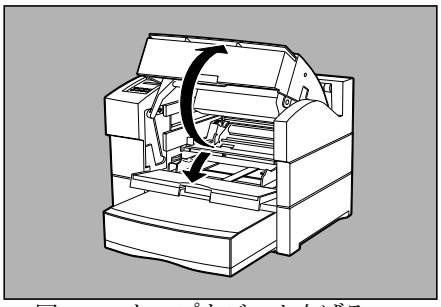


図 . 8.3 トップカバーを上げる

2. トップカバーを上げてロックすると､手差しフィーダが開きます。(図 . 8.3)

手差しフィーダーは 90° の角度まで開きません。 損害を防ぐために、強い圧力を加えないでください、または重い物をフィーダーに置かないでください。.

3. 手差しフィーダ (トレイ) にのっているメディアを全て取り除いてください。(図 . 8.4).

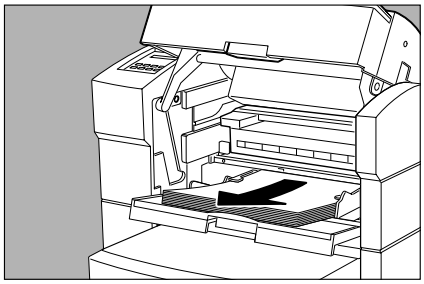


図 . 8.4 メディアを取り出す

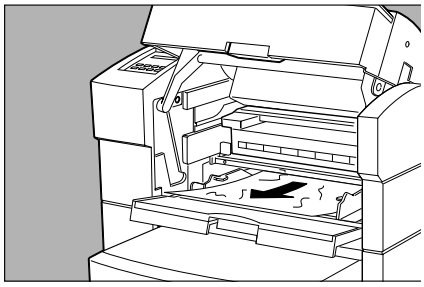


図 . 8.5 詰まったメディアを取り出す

4. 手差しフィーダ上に詰まったメディアの大部分が残っている場合は、図 8.5 の矢印の方向に、メディアを上から押さえながらゆっくり引っ張り出して下さい。

CAUTION

無理に引っ張らないで下さい。メディアの大部分が中に入ってしまっている場合は、トナーカートリッジ・エリアの紙詰まり除去を見て下さい。

5. プリンタから Cassette を取り出して下さい。

   a. Cassette を真っ直ぐ引き出すと途中で止まります。(図 . 8.6).

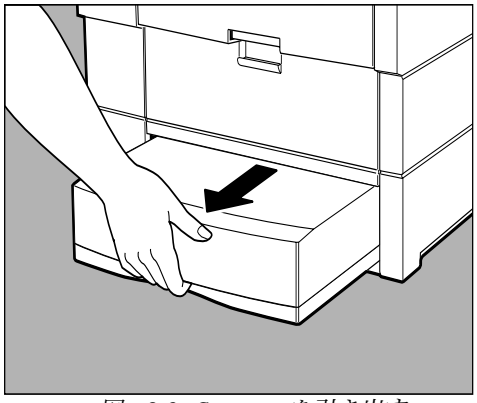


図 . 8.6 Cassette を引き出す

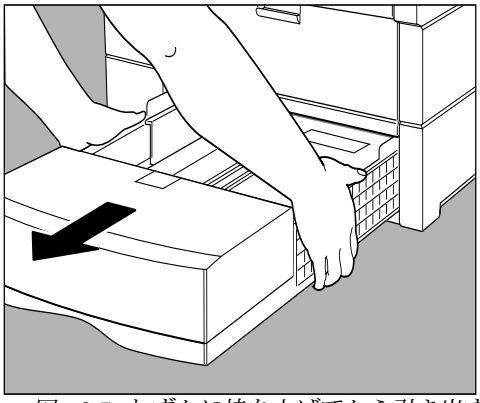


図 . 8.7 わずかに持ち上げてから引き出す

   b. Cassette をわずかに持ち上げてから完全に引き出します。(図 . 8.7).

6. Cassette からあらゆるしわくちゃの用紙を除去して下さい。(図 . 8.8).

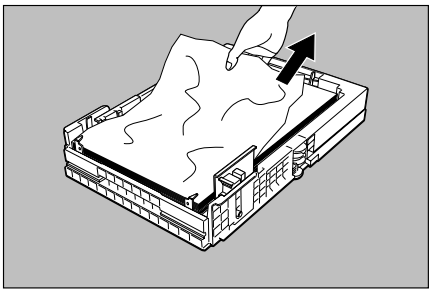


図 . 8.8 Cassette 内の詰まった紙を除去

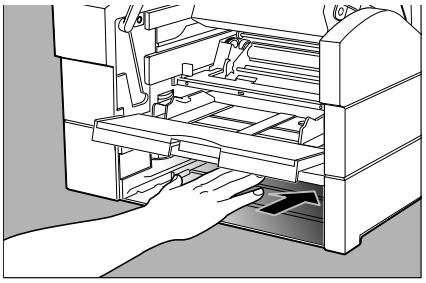


図 . 8.9 Cassette の中の用紙を除去する

7. Cassette フィーダの中に詰まっている用紙を取り除いて下さい。(図 . 8.9).

ペーパー・フィーダ後部での紙詰まり

Early Paper Jam というエラーの場合、こちらをご覧下さい。

1. プリンタの裏側にあるカバーの上の V 字形の切込みを握ることによって、フィーダー裏カバーを開いてください。(図 . 8.10).

このカバーは左右 2 つの強力なスプリングによって閉じられています。片手でこのカバーを開いたとき、誤って物を挟まないように気を付けて下さい。

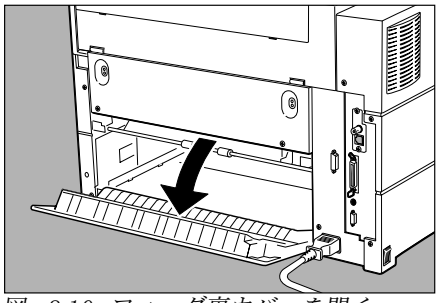


図 . 8.10 フィーダ裏カバーを開く

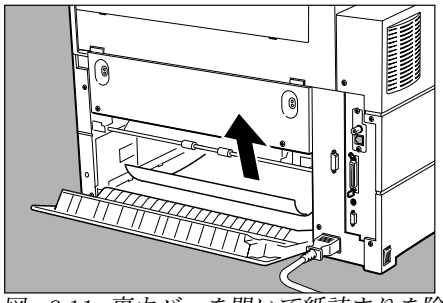


図 . 8.11 裏カバーを開いて紙詰まりを除去する

2. フィーダ裏カバーを開いたまま、詰まった紙を除去して下さい。(図 . 8.11).

3. フィーダ裏カバーを静かに閉じて下さい。(図 . 8.12).

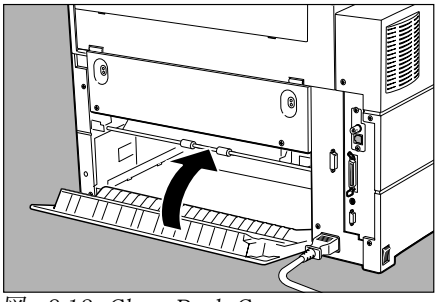


図 . 8.12 Close Back Cover

トナーカートリッジ・エリアの紙詰まり除去

プリンタの定着器は非常に熱くなります。 高温の警告ラベル (図 8.13) の記載の通り、少なくとも 40 分間冷えるために少しの領域にも触れないでください。

プリンタの電源をオフにされると、紙詰まりになったプリントジョブが消えてしまいます。ジャムリカバリ機能を使用可能にしていても処理されたそのプリントジョブを再印刷することができなくなります。

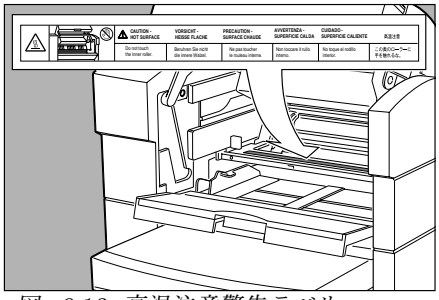


図 . 8.13 高温注意警告ラベル

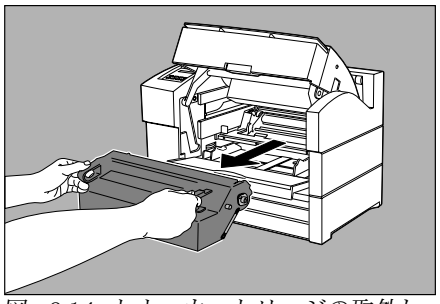


図 . 8.14 トナーカートリッジの取外し

1. トナーカートリッジ左右ハンドルを握って、ゆっくりプリンタから取り外してください。(図 . 8.14).

一旦トナーカートリッジをプリンタから取り出し始めたら、カートリッジを完全に取り外してください。 カートリッジで部分的に引き抜かれて、次に、押し戻されるなら、ドラムシャッターは適切に開かないかもしれません。 これは不調におけるカートリッジか結果を破損する場合があります。

トナーカートリッジを水平に置いてください。 第 1 章の「トナーカートリッジを扱います」ですべての手順に従ってください。

2. トナーカートリッジを外したことで詰まったメディアの先端が見えている場合、先端を持って、給紙される方向にゆっくり引っ張って下さい。 まだ取れない場合は無理をせず次の定着・排紙エリアの紙詰まり除去をご覧下さい。

定着・排紙エリアの紙詰まり除去

プリンタの定着器は非常に熱くなります。 定着器の警告ラベル (図 8.15) の記載の通り、少なくとも 40 分間冷えるために少しの領域にも触れないでください。

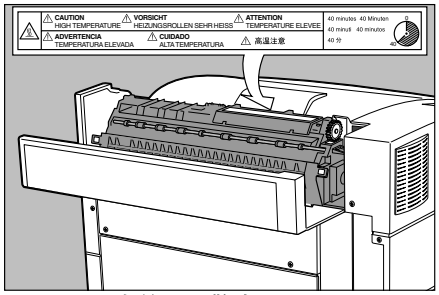


図 . 8.15 定着器の警告ラベル

1. フューザ・カバーをプリンタの背面側に開いて下さい。(図 . 8.16).

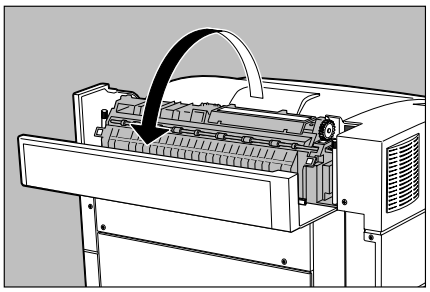


図 . 8.16 フューザ・カバーを開く

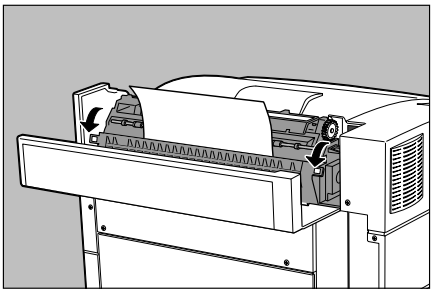


図 . 8.17 フューザ・ドラム・カバーを開く

2. フューザ (定着器) の両端に見える緑色のシールの付いたタブをプリンタの背面側に開きます。(図 . 8.17)

3. 詰まっているメディアを取り除いてください。(図 . 8.18).

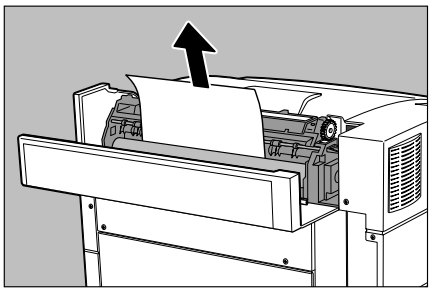


図 . 8.18 フューザ内部のメディアを除去

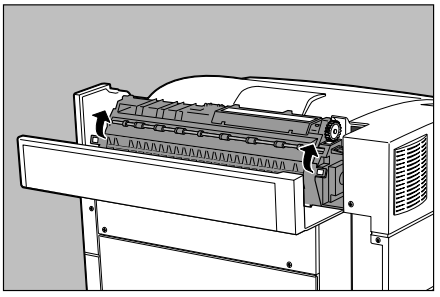


図 . 8.19 フューザ・ドラム・カバーを閉じる

4. カバーの側面の上の緑色のタブを使用して、フューザ・ドラム・カバーを閉じてください。(図 . 8.19). そして、フューザー・カバーを閉じてください。(図 . 8.20).

l

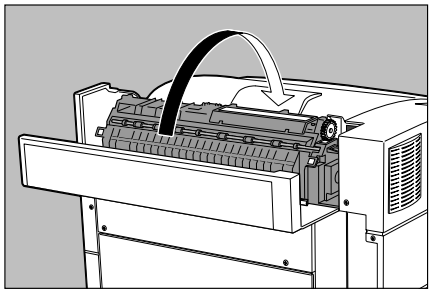


図 . 8.20 フューザ・カバーを閉じる

カバーを閉じて元に戻す

1. トナーカートリッジのドラムカバーの左右にあるピンをプリンタガイドチャンネルに挿入してください。 それが適切に固定されるためには確実に止まるまでカートリッジにプリンタに滑り入れてください。(図 8.21) 第 1 章のトナーカートリッジを見てください。

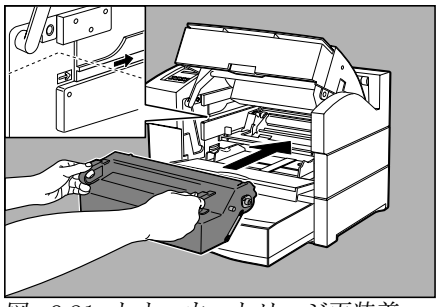


図 . 8.21 トナーカートリッジ再装着

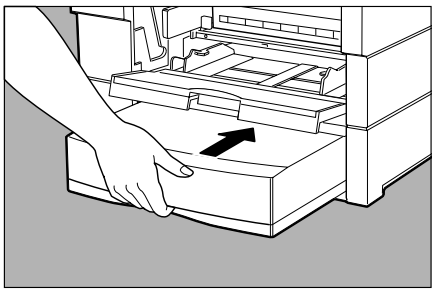


図 . 8.22 Cassette の再装着

2. 必要なら Cassette に新しい用紙を足して、Cassette を再びセットして下さい。 (図 .8.22)

3. トップカバーを閉じて下さい。 (図 . 8.23).

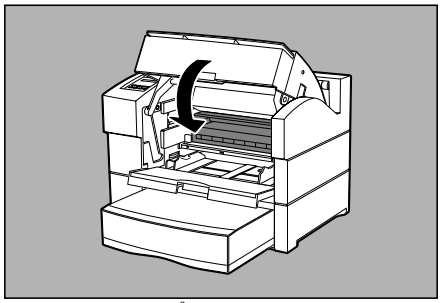


図 . 8.23 トップカバーを閉じる

4. 必要なら、手差しフィーダにメディアをセットして下さい。 .

紙詰まりを取り除く前に電源を切っているならば､電源を再投入してください。

5. フロントパネルウインドウにレディー／アイドルと表示されたか確認して下さい。ジャムリカバリが使用可能になっていれば紙詰まりによって中断したプリントジョブから再度プリントが開始されます。

トナーカートリッジを再装着し全てのカバーを閉じることによって、プリンタのメインモータが動作することを確認して下さい。動作しない場合は、まだメディアが詰まっているかカバーが確実に閉じられていないためです。

技術サポートの要請

Xante 社は品質の良い信頼性の高い製品を製造していますが、技術サポートの必要な場合があるかもしれません。ほとんどの問題は本章の指示に例えば、解決できるはずですが、それでもうまく行かない場合は、Xante 社の代理店に Tel、Fax、もしくは E-mail でお問い合わせ下さい。

技術サポートに必要な情報

- スタートアップページ
- プリンタのモデル名及びシリアルナンバー
  (プリンタ背面中央にあります S/N：41x-xxxx)
- 使用されている PC の OS バージョン、アプリケーション名とバージョン、MacOS9 のみ：使用されているプリンタ・ドライバのバージョン
- プリンタと接続しているインターフェース
- 発生しているエラー・メッセージ等の情報
- 使用されるメディア・タイプ、普通紙の厚さ、出力されるドキュメントの種類 (データ内容)
- 使用環境の平均温度・湿度
- トナーカートリッジ交換回数
- トナーカートリッジの LOT# (バーコード付の番号)
- PLATE の問題である場合、PLATE の箱記載の EM# と CUT#